様式３（法附則第２条第１号ハ及びニ関係）

愛玩動物看護師養成所指定申請書

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日 |

沖縄県知事　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 申請者 | 住所 |  |
|  |  |
| 氏名 |  |

　　愛玩動物看護師法附則第２条第１号（　ハ　・　ニ　）に基づく養成所として指定を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １　名称 |  | ４　連絡者 |
| ２　位置 |  | 氏名 |  |
| ３　設置者※法人にあっては、名称及び主たる事務所の所在地 | 氏名 |  | 役職名 |  |
| 住所 |  | ＴＥＬ |  |
| ＦＡＸ |  |
| E-mail |  |
| 養成所長氏名 |  |
| 設置年月日 |  |
| ５　種類等 | 愛玩動物看護師養成所 | □法附則第２条第１号ハ□法附則第２条第１号ニ | １学年定員　　名（　年制） |
| ６　学生在籍状況 | １年生（　年　月入学、　年　月卒業予定） | 　　　人 |
| ２年生（　年　月入学、　年　月卒業予定） | 　　　人 |
| ３年生（　年　月入学、　年　月卒業予定） | 　　　人 |

（記入上の注意）

・「５　種類等」について、法附則第２条第１号ハ及びニの養成所指定を同時に申請する場合は、両方の□欄にチェックすること。法附則第２条第１号ハ又はニのいずれかの養成所指定申請の場合は、いずれかにチェックすること。

・「６　学生の在籍状況」については、法附則第２条第１号ハの養成所指定申請のみを行う場合は記入しないこと。

添付書類

　学則

（参考様式１）

養成所の長に関する調書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 養成所名 |  |
| 氏名 |  | 現住所 |  | 性別 | 男・女 |
| 生年月日 | 　　 年　　月　　日（　　歳） | 職種 |  |
| 免許登録番号 | 　　第　　　　　　　　　号 | 免許登録年月日 | 　　　　年 　　月 　　日　　 |
| 所属施設名 |  | 所在地 |  |
| 養成所名 |  　 年　月　卒 | 専攻 |  |
|  年　月　卒 | 専攻 |  |
| 職歴 | 年 | 月 | 　　　　　　　　　　　　　　 | 年 | 月 |  |
| 教育歴 |  |  |  |  |  |  |
| 研究発表又は論文 |  |  |  |  |  |  |

（記入上の注意）

　１　「職種」については、獣医師である場合には「獣医師」と、愛玩動物看護師である場合には「愛玩動物看護師」と記入し、同等以上の学識経験を有する者については記入しないこと。

　２　研究発表又は論文は、主なものを記入し、１枚にまとめること。

（添付書類）

　免許証の写しを添付すること。

（参考様式２）

教員（専任・兼任）に関する調書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 養成所名 |  |
| 氏名 |  | 現住所 |  | 性別 | 男・女 |
| 生年月日 | 　　年　　月　　日（　　歳） | 職種 |  |
| 免許登録番号 | 　　第　　　　　　　　　号 | 免許登録年月日 | 　　　　年 　　月 　　日　　 |
| 所属施設名 |  | 所在地 |  |
| 養成所名 |  　年　月　卒 | 専攻 |  |
|  年　月　卒 | 専攻 |  |
| 職歴 | 年 | 月 | 　　　　　　　　　　　　　　 | 年 | 月 |  |
| 教育歴 |  |  |  |  |  |  |
| 研究発表又は論文 |  |  |  |  |  |  |
| 担当科目 |  |

（記入上の注意）

　１　専任・兼任のいずれかに○を付けること。

　２　「職種」については、獣医師である場合には「獣医師」、愛玩動物看護師である場合に

は「愛玩動物看護師」、同等以上の学識経験を有する者については記入しないこと。

　３　研究発表又は論文は、主なものを記入し、１枚にまとめること。

（添付書類）

　免許証の写しを添付すること。

（参考様式３）

教員の氏名・担当科目・専任又は兼任の別

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 養成所名 |  |
| 専任等区分 | 職位 | 年齢 | 氏名 | 担当授業の名称 | 担当授業時数 | 現職 | 免許（登録番号） | 実務経験 |
| 教育（年） | 臨床（年） |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（参考様式４）

授業科目の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 附則第２条科目に対応した授業を開講する（した）最初の年度 |  |
| 附則第２条科目に対応した授業を開講する（した）最後の年度 |  |

※附則第２条科目に対応した授業を開講する（した）最初の年度及び最後の年度には、入学年度を記載すること。

附則第２条科目に対応した授業を開講する（した）最初の年度の科目の概要について記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 養成所名 |  |
| 養成所指定規則に定める科目名 | 養成所指定規則に定める時間数 | 学則に定める授業科目（注） | 学則に定める時間数（単位数） | 概要（注） |
| 動物形態機能学 | 1,650時間 |  |  |  |
| 動物繁殖学 |  |  |  |
| 動物病理学 |  |  |  |
| 動物薬理学 |  |  |  |
| 動物感染症学 |  |  |  |
| 動物看護学概論 |  |  |  |
| 動物医療関連法規 |  |  |  |
| 公衆衛生学 |  |  |  |
| 人間動物関係学 |  |  |  |
| 動物福祉・倫理 |  |  |  |
| 動物行動学 |  |  |  |
| 伴侶動物学 |  |  |  |
| 産業動物学 |  |  |  |
| 実験動物学 |  |  |  |
| 野生動物学 |  |  |  |
| 動物内科看護学 |  |  |  |
| 動物外科看護学 |  |  |  |
| 動物臨床看護学総論 |  |  |  |
| 動物臨床看護学各論 |  |  |  |
| 動物臨床栄養学 |  |  |  |
| 動物臨床検査学 |  |  |  |
| 動物医療コミュニケーション |  |  |  |
| 動物形態機能学実習 |  |  |  |
| 動物内科看護学実習 |  |  |  |
| 動物外科看護学実習 |  |  |  |
| 動物臨床看護学実習 |  |  |  |
| 動物臨床検査学実習 |  |  |  |
| 動物看護総合実習 |  |  |  |

（注）学則に定める授業科目の名称が、指定規則附則別表に定める科目の名称と同一である場合には、科目の概要の記載を省略して差し支えない。また、学則に定める科目の名称が、次のいずれかに該当する場合については、指定規則附則別表に定める科目の名称に該当するものとして取り扱って差し支えない。

ア　科目名の末尾に、「原論」、「（の）原理」、「総論」、「概論」、「概説」、「論」、「法」、「（の）方法」及び「学」のうち、いずれかの語句又は複数の語句が加わる場合

イ　科目名の末尾に、「Ⅰ」、「Ⅱ」、「Ａ」、「Ｂ」等が加わることにより、複数の科目に分割されているが、対応する科目と同等の授業内容である場合

ウ　履修すべき科目名が、授業科目名の中に含まれている場合